

□ 要請番号 (JL63024B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	G115 水泳	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/2・2025/3・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

青年・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

モザンビーク水泳連盟

3) 任地 (マプト市) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1979年に設立されたモザンビーク水泳連盟(FMN)は、国内にある4つの水泳協会を傘下におき、主な活動拠点となるマプト水泳協会には9つのスイミングクラブが所属している。連盟主催の全国大会を年2回実施し、協会主催の大会は年33回実施されている。2024年パリオリンピックをはじめ、世界大会にも出場している。現在、協会に所属する約450名の選手(8歳~)が、月曜日から金曜日まで競泳用プールと子供用プールで、年齢とレベルに合わせて練習に励んでいる。主な事業内容はナショナルチームの管理と選手の強化、4つの水泳協会に対する技術支援、連携促進、コーチ育成、運営資金の確保などがある。年間予算は約250万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

FMNは、モザンビークにおける水泳の普及と水泳技術の向上を目指しており、モザンビーク人コーチの技術支援に力を入れたいと考えている。国内外の遠征の実績もあり、指導員も子供達も熱意を持って水泳に取り組んでいるが、競技力向上を目指したより質の高い指導力や適切なコーチングを行える人材が不足している。また、ナショナルチームを強化するための技術支援はもちろん、選手育成計画の作成についても支援が求められており、青年海外協力隊の要請に至った。子ども達の指導では、特に女子選手の育成の競技レベルの向上も求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

※関係者と対話し、必要に応じ柔軟に内容を変更しながら、主にコーチ、選手を対象に活動する。

- ナショナルチームを含めた選手に対する水泳指導。
- 競技力向上に向けた効果的な練習メニューや指導法の作成、実施。
- コーチングクリニック等を開催して、最新の指導法などを共有し、コーチ育成をはかる。
- 連盟や協会のイベントや各種大会への引率同行。
- 首都を拠点に地方のスイミングクラブのコーチ、選手に対する巡回指導を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

プール(屋外、25m×12m、7レーン)、子ども用プール(屋外、12m×4m、3レーン)、オリンピックプール(屋外、50m×25m、9レーン)、コンピューター、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

会長(女性、40代)
水泳コーチ45名、アシスタント70名

【活動対象者】

連盟所属選手450名(マプト)および上記コーチ、アシスタント

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 体育 備考：配属先の要望

[性別]： () 備考：

[経験]： (競技経験) 5年以上 備考：配属先の要望
(指導経験) 2年以上 備考：配属先の要望

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (サバナ気候) 気温： (10～35℃位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】